

# 12月のできごと

## 10年間手縫いの雑巾を

12月1日「白ゆりの会」より町内の小中学校で使ったほしい雑巾の寄贈がありました。今年10年目の節目の年ということで「例年より50枚多く作りました。」と代表の工藤さん（写真左）は、12、13人の協力ですべてが手縫いで「丈夫な雑巾に仕上がっているので学校で大掃除に使ってほしい」と協力者の苦労や気持ちも一緒に雑巾300枚を豊島教育長に手渡しました。



## 租税教室

12月7日追分小学校6年生を対象に「税金について」の授業が行われました。町の税務課職員が先生となつて説明する内容はビデオを見てゲーム感覚で回答する楽しい方法を用いて税金の用途や必要性を学びました。税金についての授業は毎年実施していますが1月には早来小学校でも予定されています。



## 合同学習会

11月30日早来・遠浅・富岡・安平小学校の5・6年生が早来小学校に集まり学習会を実施しました。

授業以外での交流機会は増えてきていますが、以前のようには授業を通しての交流は無くなっていたので、今回各校の生徒とチームを組んでクイズ形式の学習や運動の時間を過ごしました。

## 栗山英樹新監督が

### 安平町で講演

「安平町からは、監督の肩書きが付く前に講演のオファーをいただきましたので、今日はとても楽しみにして来ました。最初で最後の本音トークになると思いますので、もし今日聞いた事を誰かに話すことがあれば、ファイターズの関係者が話していたことにしてください。」と話し始めた栗山英樹さん。

「夢を追いかけて」と題して、自らの野球人生、松井秀喜選手やイチロー選手の思考や成功プロセスを、町の野球少年を壇上へ上げて説明するなど、熱のこもったお話をしてくださいました。

町民からの質問にも、マスクミが退出した後であることを確認し、まだ公には明かしていない監督期待の選手名など、新監督としてのお考えもお話くださいました。



この講演会の前には、町民有志や町野球連盟などで行く実行委員会が主催した野球教室が開催されました。

町内の野球少年団員45名を対象に行われましたが、監督就任後初めての野球教室であったため、会場となった多目的スポーツセンターを埋め尽くすほどの人が集まり、TVや新聞でも大きく取り上げられました。

## 対さん講演会「夢を追

